

TOPIC Staff Training at ARI

職員を育てる



非暴力コミュニケーションを練習する職員たち

ユニークなコミュニケーションを形成しながら、世界中の農村指導者を養成するアジア学院。その使命を果たすための基礎となる職員の育成に着目します。

非暴力コミュニケーション⇨安心した体！

佐久間 郁 事務局長

2025年冬、職員研修の一環として非暴力コミュニケーション（以下NVC）のセッションが5日間開催された。NVCは、①評価をまじえずに「観察」、②自分の「感情」を受けとめ、③その感情の根源にある自分の「ニーズや価値」を明確にし、④「リクエスト」として伝える。この4つの要素が土台になっている。簡単そうで実践するのは難しい。私たちの生活には、誤解や偏見、思い込みがあふれ、「配慮により作り出される偽の感情」や「思考から捻り出された感情」等、感情のねじれ現象が起きているからだ。

アジア学院は自給自足の共同体ベースの研修を行なっている。しかも、毎年15か国以上の多様な国籍や文化背景をもつメンバーが共に生活をしている。多様性という綺麗な聞こえるが、カオスでもある。育った環境も文化も違う、自分の感情の表現の仕方も違う。共通語である英語はアクセントもレベルも様々で、誤解や思いこみが起こりやすい環境でもある。メンバーの中には紛争や災害体験のある人、幼少時代

に辛い経験をした人もいる。大なり小なり傷を抱え、トラウマを抱えている。そんな私たちの「感情への反応の仕方」は人それぞれ違う。「自分の感情とニーズを知ることが、責任、主体性、自主性を取り戻すプロセスでもある」という。これはアジア学院が大切にしている、オーナーシップを持って主体的に行動する姿勢にもつながっている。

5日間のセッションで特に心に留まったのは「安心した体」という表現。ありのままの自分の感情を評価なしに受け止め共感し、自分のニーズとしっかりつながった時「安心した体」になるという。どんな状況にあっても安心した体になる術を持ち、主体的に動くことのできる人が増えていったら、どんな社会になるのだろうか。それは、アジア学院の目指す「共に生きる社会」なのではないか。

あまりに暴力や対立の多いこの時代だからこそ、非暴力コミュニケーションや尊厳がアジア学院の文化となり実践できたら嬉しい。そのためにはまず深呼吸して感情チェック。変化は自分から始まるのだから。



システムコーチングの様子(中央右の女性が森川有理コーチ)

アジア学院の職員研修

組織の構成員の一人ひとりが成長すれば組織も成長します。そこでアジア学院では職員一人ひとりの人生と仕事における目標を意識し、その人がアジア学院で働くことによってその目標の達成に近づけることを願っています。職員研修はそのために必要な学びを個々人で追及したり、皆で学ぶことによってよりダイナミックで高次な学びの域に到達することを目指します。

2003年頃からは、個人と組織の成長の両方に資すると思われるトピックに関して、職員全員で取り組める職員研修を実施してきました。組織のビジョンニングやカリキュラムの見直しなどを助成金を得て数年かけて行ったり、様々な分野の講師や専門家に職員を対象に学びの機会を提供していただきました。講師のほとんどがアジア学院の支援者、理事、評議員というのもアジア学院の職員研修の特徴です。

職員研修の質が大きく変わったのは、2016年に日本におけるコーチングの第一人者の森川有理氏との出会いがあったからです。これまでの単発の情報提供型の研修から、個人と組織が成長するためのスキルとしてのコーチングを学び、実際のコーチングを体験していくうちに個人と組織(システム/チーム)が変化していく手ごたえを職員一人ひとりが実感してきました。このプロセスはまた、アジア学院が2011年の東日本大震災の被害からの復興を経て、新たな気持ちで創立の理念を見据えながら組織・チームとして成長していく上で非常に重要なことでありました。以来、森川氏を中心に、他のコーチの協力も得ながらシステムコーチングは毎年行われています。

これからも、職員が皆で学び成長できる職員研修の機会を求めていきたいと思っています。



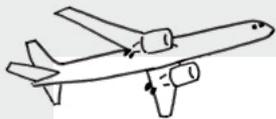
荒川 朋子
常務理事
(関係構築・アウトリーチ統括)

これまで行われた主な職員研修

- 2011～
 - ・トラウマ・ケア、カウンセリング・ファーストエイド
講師：ジョセフ・オザワ氏（臨床心理カウンセラー）
- 2019～2021
 - ・紛争変容、メディエーション
講師：石原明子氏（熊本大学 准教授）
- 2019～
 - ・PR、ファンドレイジング
講師：サラジーン・ロシート（NGO/NPO コンサルタント）
- 2023
 - ・ナレッジマネジメント
講師：林俊行氏（Nyika Energy Consultant）、川田卓氏（株）ナレッジノード
 - ・非暴力コミュニケーション
講師：栗山のぞみ氏、西東万里氏（NVC ジャパン・ネットワーク）
- 2024
 - ・新しいユネスコ教育勸告とアジア学院の教育
講師：永田佳之氏（聖心女子大学教授）



聖心女子大学での職員研修



ザンビア・マラウイの卒業生を訪ねて

ア
ジア学院は50年以上にわたり62カ国から学生を受け入れ、その約半数はアフリカ出身です。彼らの背景をより深く理解すべく、昨年8月に3週間、アフリカの卒業生の活動視察と農業関連会議への参加を目的にマラウイとザンビアを訪れました。

今回の旅で印象的だったのは、デコボコな道路です。現地から来る学生たちはよく「道路がひどい」と話していましたが、実際に体験し、その影響の大きさを強く実感しました。

道路がデコボコになるのは、過積載の貨物車が敷きたてのアスファルトを破壊していくから。貨物車が重量制限を超えるのは、国内で育てた家畜や野菜が隣国で紛争中のコンゴの方が高く売れるから。道路の悪化は一般車両の故障や事故、農村部での物資不足を招きます。そうなると女性は生理用品が買えず、学校に通いづらくなり、教育が滞ります。

まさかデコボコ道路が女性の教育機会の損失に繋がっていたとは思いませんでした。

文化の違いといえば、主食や気候の違いを想像しがちでしたが、今回の旅で、こうした小さな違いから学生たちのことを理解していくこうと学びました。



文
篠田 快
学生募集課

タイで種を学ぶ

昨年9月にタイにある Echo Asia Regional Impact Center で、種について学ぶワークショップに参加しました。7カ国から来た20名の参加者と共に、採種や保存方法などを実践的に学びました。

日本では種について学ぶ機会が殆どありません。しかし現在世界ではグローバル化や種の工業化による影響で、本来その土地に根差している在来種や固定種といった種の多様性が失われつつあります。そのような時代の中、世界の農村地域で何世代にもわたって採種を続けている農家や若者に会えたことに、私は同じ農業者として大きな希望を感じました。

アジア学院でも食料の自給と共に種の自給を行っており、現在約30種類の野菜作物の種を完全自給しています。そこで日々思うことは、世界は多くの「違い」によって造られているということです。それは私たち人類だけでなく、自然界でも同様です。植物も一つとして同じものはありません。それは、種一つ一つに異なったいのちが詰まっているからだと思えます。

違いがあることを困難として捉えられがちな今日ですが、多様性の尊さを次世代へ繋いでいく働きを、農業を通して今後もしていきたいと思えます。それが、土からの平和へと繋がることを願って。



文
岡田 英里
フードライフ課 農機



校長就任



荒川 治

校長 (2025年4月～)

かつては青年海外協力隊やカトリック信徒宣教師会などを通して、タンザニアやネパール、東ティモールなどで働きました。広大な熱帯サバンナの赤い大地や神々しいヒマラヤの山々と素朴な人々を全身全霊で感じ、深遠なその神秘に魅了されながら、夢中で生きてまいりました。2001年からは、那須野が原の豊かな自然に囲まれたアジア学院の田畑で農場職員として働き、たくさんの感動と学びを得てまいりました。これからも、自然や、人や、自分の深みにあるいのちの根源につながることを大切に精進してまいりたいと思います。ご支援ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

校長交代

ジャック(以下J)…まずは朋子さん、10年間お疲れ様でした。この10年で印象的なことは何ですか？

朋子…校長になった2015年は、震災で壊れた建物が新しくなって再始動するという時でした。それまで財政的にとても大変だったけれど、震災を機に多くの支援を頂いて、アジア学院のやっていることの意味を皆が再確認した年でした。5年後にはコロナの大流行。資金不足とかではなくて、国境が閉じられて人が来ない。これは夢にも思わなかった！自分たちで何とかできる問題ではなかったから、皆で相談して、やれることをやるしかなかったですね。こういう状況でも、ここが神様から与えられた場所であり、与えられている機会だと信じて。

J…教務や農場の観点ではどうでしたか？

朋子…研修内容の統合が進みました。以前はもっと各部門に分かれていた。先日80年代のタイの卒業生が来たけれど、彼女は食品加工中心の研修だったと言っていた。今はもっと多分野を統合的に学ぶことができる。

J…治さんは農場長、副校長をされてきましたが、この10年を振り返って、良かったことは何ですか？

治…農場の一体化もそうだけど、ボランティアと一緒に農場を観察して、

計画や振り返りも一緒にやるようにしたところ。農場職員の間でもお互いの仕事を理解し合うようになって、だいぶ楽になったかな。

J…これから校長になるにあたり、どんなことが気になってますか？

治…以前は一部の学生を担当として受け持っていて、緊密に話を聞くことができていたけれど、校長になってその機会がなくなるので、学内の人と直接触れる機会が少なくなると思います。学生だけじゃなくて、ボランティア、職員も含め、どうやって話を聞いていったら良いか考えています。

J…学生の担当職員としての経験はどんなふうになかせそうですか？

治…聴くことが一番。特に病気の時とかにちゃんと寄り添うと、沢山話してくれるのはいいと思う。

朋子…校長が学生を病院に連れていくってというのはどうですか。人手が足りないし。

治…それもありがたよね。一番弱っているときにサポートできる。でも病院行きになる人ばかりじゃないから…(笑)

朋子…あはは。でもアジア学院の中では一緒にご飯を食べたり皿洗いをしたり、いい機会が沢山あるから大丈夫。

私は校長になったとき、もっと外に行かなきゃと思っていた。2016年に海外出張中に学院で事

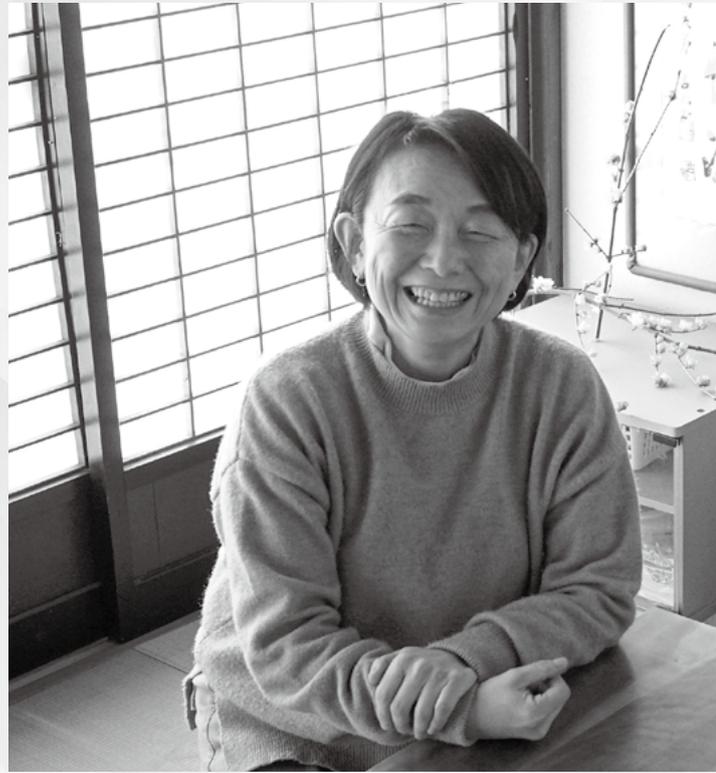
校長退任



荒川 朋子

校長 (2015～2025年3月)
常務理事 (関係構築・
アウトリーチ統括) (2025年4月～)

大津健一前校長から校長職を引き継いだ2015年は、5年に亘る東日本大震災復興事業の最終年度、施設や環境が整い研修が完全な形で再スタートした年でした。世界中の卒業生とのつながりを構築する卒業生アウトリーチ部門が設置され、那須塩原からグローバルにぐっと広がるアジア学院ファミリーの姿が明確に見え始めた頃、新型コロナウイルス感染症のパンデミックが発生。10年間の間に起きた数々の危機は、神様が共に歩んでくださったからこそ、スタッフ、ボランティア、学生たち、卒業生、そして支援者の皆様と共に乗り越えることができました。校長として数えきれないほどの「奇跡」を体験できたことを神に感謝!



2025年4月

件が起きて、校長がいなかったときの体制を全然作っていなかったからすごく大変で、まずは学内を整えなければと思った。だからまずは、外はそんなに気にしないで、中に専念したらいいいと思います。外での関係性を深めるのはこれから常務理事として私がやれたらと思っていますので。

J.. 治さん、職員に対してメッセージはありますか？

治.. すでにやっているけれど、互いに感謝する文化を作っていきたい。人の良いところに注目すると、どんどんその人が勇気づけられて、自分の能力を出していける。職員にそういう文化があれば、学生やボランティアにも伝播していくと思う。

J.. 朋子さん、10年間を終えて、支援者の方々に伝えたいことはありますか？

朋子.. 本当に、惜しみなくご支援くださったことに感謝します。アジア学院って成果が見えづらい。卒業生が、遠い世界で頑張って社会のために働いていることを信頼して支援して下さるのは、夢と一緒に見てくださっているわけで、すごいことですよね。そういう仲間が世界中にたくさんいることはアジア学院の原動力です。

J.. 最後に何か一言ありますか？

治.. アジア学院は、すべてのいのちについて学ぶところです。自然生態系のいのちもそうだけど、人間の心の中にあるすごく大切なもの、そんないのちの根源に触れるような体験ができることころだと思っています。ぜひ来て体験していただければ嬉しいです。

朋子.. 治さんの話を聞いて、アジア学院が大切にきたものはずっと初めからあったけれど、どんどん言葉になってきたなと思いました。昔は直接来て感じることでしかできなかったけれど、今は出版物も増えてSNSもあって、皆がそれぞれの経験と知識でアジア学院の価値を語っている。特に卒業生が自分の場所でのアジア学院の価値を語ることで、すごく豊かな広い世界を教えるも変わった。これもすごく大きな嬉しい変化ですね。

後記

新体制のアジア学院も、大切にしてきたものは変わらず、むしろより一層強くなっていく予感です。これからも、「共に生きる」世界に向かって、皆様と一緒に歩みを進めていくことを願っております。

インタビュー



ジャック・リクテン
国際関係課



阿部・チャタジー・マノン
教務主任

コミュニティという場で カリキュラムを生きる

今年度も皆様に支えられ、13カ国
20名が卒業を迎えられたことを心
より感謝いたします。

今年が教務主任として初めての
年で、いくつかの変化がありました。

まず学生たちの多様性を引き出すた
めに文章作成演習を再構築し、毎月異
なるテーマと文章スタイルを課題とし、
これによって学びの核心にある「考え
る」「問いかける」「共有する」などの
行動を探求しました。

また、毎月「振り返りと感謝の時間」
を実施、2回目からは学生2人が進行
を担当しました。この時間は1ヶ月を
振り返り、自分が学んだこと、印象に
残ったこと、困難だったこと、改善し
たいことを見つめ直すというものです。
進行役の学生は「自分が人知れず誰か
のために行ったことを分かち合う」「授
業で習った非暴力コミュニケーション
の手法を用いて互いの感情やその背後
にあるニーズを理解する」などを実践
していきました。学生たちは互いの反
応を通して、コミュニティ形成を実感
しました。他人の行動への苛立ちらは、
相手の視点を知ることと和解へとつな
がりました。学生同士で互いを責任あ
る行動へと導き、改善の可能性を見つ
けた際にフィードバックを与えました。
同時に、傾聴とファシリテーション技
術も向上させました。全ての人が、コ
ミュニティという場で「カリキュラム
を生きた」のです。



第52回卒業式(昨年12月14日)



#フードライフなひとコマ

食べものといのちを育む、アジア学院の日常

日替わりで食卓を彩る多国籍料理

学 生が去ってキャンパスは一気に
静かになりました。キッチンで
は残った職員、研究科生(3月まで活
動)、ボランティアが朝昼夕の食事を
作っています。冬の間のメンバーの出
身は日本、東南アジア、南アジア、
ヨーロッパ、アフリカ、アメリカなどで、
一人一人の持ち味が活かされた料理が
食卓に並んでいます。トマトソースの
ニョッキ、ロシア風肉まん、クリスマ
スのパンプキンパイ、ドイツ風豚カツ、
手作りパン、餃子、巻ぎずし…小さな
コミュニティの今だからこそ、一人一
人の顔を思い浮かべて作られた料理の
数々。もちろん、春になり多くの学生
を迎えるのを皆心待ちにしていますが、
冬のぬくもりのあ
る食事も、感謝し
楽しんでいただい
ています。



金森 郁美
フードライフ課 FEAST



日頃のご支援に心より感謝いたします!

寄付者御芳名 (敬称略・順不同)

サポーター寄付・一般寄付

【北海道】井澤敏郎 大竹敏雄・陽子 田中真樹子 名苗みるみ 三橋修 宮崎善昭 村本恵子 遺愛女子中学高等学校 (キ)札幌北一条教会 (教)野幌教会 (公)平取聖公会 (教)利別教会 【青森県】木村幸子 (学)弘前学院聖愛高等学校宗教部 (カ)本町教会 【岩手県】浅利友重・志津子 岡田幸助 酒匂節雄 酒匂徹・淳子 佐藤真名・真喜子 【宮城県】小林孝男 SchmidtKenneth 庄子泰子 西村勉 根廻頼子 門間清 (学)尚学院中学高等学校 (教)仙台青葉荘教会 (教)仙台北教会 (学)宮城学院女子大学宗教センター 【秋田県】丹波直子 【山形県】小野寺喜作 志藤正一 須藤フミ 荘内教会保育園 【福島県】新井秀川 瀧安希 斎藤仁一・隆子 櫻井淳司 杉原義雄 長峯久夫・政子 堀江信松 谷健司 オリブの木 (教)川谷教会 (教)須賀川教会 (教)山都教会 【茨城県】安東優 大柳綾子 小幡幸和 角田ひろみ 金谷喜一郎 小林徳明 塚田洋子 伏木進 瀧瀬孝子 谷田部裕子 渡辺貞範 渡部敬男 (キ)古河伝道所土浦友会 (教)水海道教会 (公)水戸聖ステパノ教会 聖マリア 婦人会 水戸友会 【栃木県】阿久津啓司 阿久津節子 AppauBernardTimothy 阿部真希子 鮎澤征夫 荒川治 荒川朋子 飯島恵子 飯塚仁美 飯沼一池 池田桂子 伊藤順子 岩田昭彦 印南敏夫 植村伸一 内田尚久 江連勝明 大久保允寛 大谷雅代 大塚宏一 大森貴子 大柳由紀子 小川万里子 小倉一郎・恭子 柏谷重明 金子榮子 川上聖子 川崎圭子 川添信義 菊地洋子 吉川宗芳 君島佳弘 木村裕子 グレイ恵子 黒田泰弘 武石晃二 武智明美 竹村美智子 田中淳子 田中隆子 谷口敬介 谷山貴 中川善昭 長瀬美香 西川峰城 西田京子 橋場久美子 橋本毬子 花塚洋史 林真智子 羽山信輝 原田明子 菱沼真喜子 藤井さやか 藤井祐子 伏見卓 古谷慶一 増山律子 又木成美 McCurley 里美 松田一彦 三橋恵子 宮岡明子 宮本悠子 武藤志 棟形さつき 村田聖 井正子 八木湧子 八木沢治 八巻正治 和田祐一 静枝 渡部律子 (一財)アジア農村交流協会 (教)足利東教会 家の教会しおん イタリア料理ト (教)宇都宮教会 女性の会 宇都宮友会の会 (キ)宇都宮弘原教会 教会学校 大森電気管理事務所 小山キリスト教会 小山聖泉キリスト教会 小山友の会 行政書士橋本恭子事務所 (宗)光真寺 (学)さつき幼稚園 (カ)厳律シスター会 那須の聖母修道院 (カ)聖心礼拝修道会那須修道院 (キ)栃木教会 栃木県立宇都宮北高等学校生徒会 (教)栃木地区婦人部 (教)那須塩原教会 那須塩原市国際交流協会 那須ウイメンズクラブ 西那須野幼稚園 こひび保育園・シャローム (教)西那須野教会 (学)星の杜中学校・高等学校 星労働管理事務所 (教)益子教会 (学)みふみ学院 みふみ認定こども園 Minngo (学)矢板教会 (教)四條町教会 教会学校 立正佼成会 那須教会 鶴崎 寿島田 璋子 齋藤 秀典 白井 真直 渡長谷川 千穂 奈賀 水永 順子 林 みか 丸茂 ひろみ 太田 八幡 教会 甘茶教会 (公)北関東教区婦人会 共愛学園小学校 (学)共愛学園中学校・高等学校 (教)群馬地区婦人部 (教)高崎教会 教会学校 高崎友の会 (教)松井田教会 【埼玉県】東治子 池内清子 池田美奈子 茨木泰隆 (教) 公 大井明男・眞佐子 金刺裕美・康雄 樺澤幸雄 河島清 小西さい子 高橋秀之 武真人 千村雅信 寺岡しほ子 長岡静志・治子 西村松田 細川教子 眞壁日史郎 三浦幸雄 三村美穂 柳原さつき 山岡剛 吉崎玲子 渡辺栄一 (教)上尾合同教会 (教)安教会 浦和友の会 (教)浦和東教会 (公)川越基督教会 (公)川越友の会 (教)熊谷教会 (教)越谷教会 (教)埼玉大通り教会 (教)坂戸いずみ教会 (教)埼玉地区婦人部 草加友の会 (東京聖書集会「なぐさめの箱」(教)所沢みくに教会 (教)西川口教会 (公)日本聖公会北関東教区 (教)東所沢教会 (キ)南浦和教会 【千葉県】天野潤 池田美弥子 石崎利夫 植田聖基 岡田泰子 小関光二・征子 金森はるみ 金子聡子 岸惠秀 申鉦鐘 年代光信 佐久間健 佐藤朝子 佐藤一郎 佐藤千支子 佐藤豊美 鈴木良子 関祐造・美枝子 関偉子 中村敦子 野田節子 林正弘・栄惠 張元文 藤田朋子 藤原敬治 矢口敏和・愛子 安みさき 山本栄子 吉田新一 (教)市川三本松教会 市川友の会 (八同)運河キリスト教会 (教)柏教会 (教)鎌ヶ谷教会 (教)京葉中部教会 千葉友の会 (教)千葉本町教会 千葉南教会 (教)西千葉教会 (教)野田教会 教会学校 松戸友の会 (教)四街道教会 【東京都】聖マリアレット教会 ArthursunDevon 浅尾治子 阿部哲夫 安藤彩子 飯塚淳二 飯沼一石 井智恵美 石田満 伊藤博子 糸川あゆみ 犬丸敬子 若切勉 上田浩子 OkumaGail 大塚雄 大野綾子 大橋治博 岡本和子 鹿島照代 片岡大造・仁枝 榊島澄世・千尋 神谷幸男 柄澤真理子 川俣茂久 世陽子 栗山のぞみ 栗山昌子 黒田俊介 小池恵子 小泉裕子 河野秋子 小島文子 小杉直美 後藤政美 小林克己 小林元子 近藤真子 齋藤金義 齋藤潤 坂本朋子 佐藤照子 佐藤弘徳・百合子 佐波吉男 佐柳信男 志賀由紀子 志田悦子 柴崎等 眞信彦・泰子 鈴木節子 鈴木博・美智子 高瀬まゆみ 高野美恵子 高橋馨 高橋理佳 高山アキ子 瀧本菜穂 竹野裕子 田代洋子 田中公子 榊高子 玉木光一 角田秀明 角田芳子 円谷恵 天満教子 土岐剛平 殿塚婦美子 富岡徹郎 中野昭子 長野一宇 永山スミ子 豊川治樹 西秀樹 能登尚子 野村紘子 野村正宜 馬場元毅 濱田和宏 浜田めぐみ 川根根 原かおり 東和代 丸山道子 日高好男・啓子 広澤敏明 深谷春男 深山正子 福田一成 吉川文 古谷恵美 本田典子 本多峰子 牧真 真下弥生 増田泰子 松田浩道 丸山正文 三浦孝枝 三井田純子 皆川直宏 南ゆき子 村松武司 森哲也 森川恵美子 安井直彦 矢野正真 矢吹正道 山縣史子 山田貴司・美貴子 山田正 山田彰彰 山根正彦 横手仁美 渡辺多恵子 渡辺真理子 渡邊友香 (学)青山学院女子短期大学同窓会 青山学院初等部 有志 (学)青山学院高等部 青山学院幼稚園 (教)阿佐ヶ谷教会 浅草教会 (公)インマール新生教会 ウェストアークユニオンチャーチ (教)志村栄光教会 婦人会 (教)江古田教会 (教)桜美林教会 (公)大森聖アグネス教会 (教)荻窪教会 (カ)お告げのフランシスコ姉妹会 (教)学生キリスト教友愛会 (教)吉祥寺教会 教会学校 (教)経堂緑園教会 (教)銀座教会 国立聖書研究会 恵泉女子学園大学キリスト教センター 恵泉女子学園中学校・高等学校信和会宗教部 (教)小川明星教会 (学)香蘭女子校友会 会長 脇村茉莉子 (公)小金井聖公会 国際基督教大学教会 (学)国際基督教大学高等学校キリスト教活動委員会 (教)国分寺教会 (八同)駒込平和教会 (学)女子学院 (学)女子学院中学校・高等学校 (教)白鷺教会 (公)聖アンデレ教会 (公)聖オルバン教会 (公)聖コロンバ教会 (公)聖パロ教会 (教)全国教会婦人会連合 世界教会運動委員会 (公財)全国友の会 振興財団 全国友の会中央部 (教)洗足教会 教会学校 (教)高輪教会 (教)玉川教会 多摩友の会 (教)調布教会 教会学校 (教)鶴川教会 鶴川シオン幼稚園 (教)国調調布教会 シオン会 田園調布地域諸教会合同祈禱会 東京霞ヶ関ライオンズクラブ (教)東区南区支店婦人委員会 (公)東京諸聖徒教会 (公)東京聖三一教会 (公)東京聖テモテ教会 (公)東京聖マリア教会 東京第一友の会 東京第二友の会 東京ユニオンチャーチ (学)東洋英和 虹の会 東京英和女学院 中高等部 宗教委員会 (教)豊島岡教会 (教)中目黒教会 (教)永山教会 (教)成瀬が丘教会 (教)西新井教会 (教)西町教会 (キ)西経堂伝道所 日本キリスト教協議会 (宗)日本基督教団 (学)日本聖語学校 (教)野方町教会 (公)八王子復活教会 (教)原宿教会 (教)原町教会 (教)東久留米教会 (教)東村山教会 (教)ひばりが丘教会 (教)碑文谷教会 (教)百人町教会 (特活)フェアトレード・ラベル・ジャパン 普遍士学園 宗教委員会 (福ル)保谷教会 女性の会 (教)沢沢教会 (カ)松原教会 (教)水元教会 (教)三鷹教会 (教)武蔵野緑教会 (学)明治学院 教会学校 (教)目白教会 婦人会 (教)目白聖公会 (教)目白町教会 (教)弓町本郷教会 (教)用賀教会 (教)代々木上原教会 (教)代々木教会 付属シオン幼稚園 (学)立教大学 (宗)立正佼成会 一食平和基金 (教)聖南坂教会 (カ)煉獄援助修道会 【神奈川県】秋山美知子 阿部恵 荒井明子 伊神真智代 石田伊志子 関東学院高等学校 OB 会 飯泉新一 今川信夫 岩澤裕基 岩村悦江 岩井幸子 牛山泉 梅澤昌子 江頭眞彦 坂宏子 大三枝子 大久保初紀 大杜淑子 尾崎久美 笠置正史 加藤真規子 加久夫 村上豊子 川辺美津子 清水丈太郎 桑原安子 駒形朋子 近藤幸 齋藤恵子 島田勝彦・百合子 進宏一 新村道子 杉谷愛 杉山君枝 鈴木尚子 鷺見八重子 関根ゆかり 高田耕多 高田英明 ティスマイラン 東島昌子 東方敬信 戸谷浩隆 中島菜々子 中本尚孝 西村由子 福田邦男 堀川浩邦・恵子 本川鏡子・南海子 本田忠行 松島直子 武藤嶺子 村田尚子 メンセンディークジェフリー 望月義郎 森田吉世江 彌重仁也 山田早苗 湯本浩之

集計期間 2024年10月1日～2025年2月28日

横野千品 渡邊彰 (教)愛川伝道所 厚木幼稚園 (教)生田教会 (教)伊勢原教会 伊勢原幼稚園 (学)大塚平安学園ドレーバー記念幼稚園 (教)片瀬教会 (教)鎌倉教会 (教)鎌倉泉水教会 鎌倉友の会 (教)鎌倉雪ノ下教会 (教)川崎教会 教会学校 (学)関東学院六浦小学校 (教)相模碧ヶ丘幼稚園 草の根ネット妻の会 全国友の会 関東東部 捜真女学校 中部部・高等学部 (八同) 捜真バプテスト教会 (キ)茅ヶ崎東教会 日曜学校 (教)辻堂教会 (キ)鶴見教会 東京第四友の会 (八同) 日本バプテスト 厚木教会 (学)フェリス女学院中学校・高等学校 (教)藤沢教会 (教)まぶね教会 (教)翠ヶ丘教会 (学)横須賀学院 横浜浜りの集い 横浜友の会 (教)横浜本牧教会 (カ)レナンブリスチン修道院 【新潟県】荒井真理 大西洋小 小淵康而・和代 海津武尚 山田新人 敬和学園大学キリスト教と教育委員会 (教)中条教会 (教)新潟地区教会婦人会連合 (教)東中通教会 教会学校 【富山県】酒井信治 マクニール恵子 【福井県】福井友の会 【山梨県】大久保絹 尾澤うめ子 田中耕太郎 寺島昭二・順子 (学)聖愛幼稚園 岐阜幼稚園 山梨英和学院 山梨英和大学 学生教職員一同 【長野県】青木崇作 石毛広雪 宇野仰 小川幸司 柴田光昭 西島博 森田矩子 聖十字幼稚園 (教)富士見高原教会 (教)松本筑野伝道所 【岐阜県】谷口明 (静岡県) 安岡英行 坂本直子 勝又幸子 橋本史郎 鈴木静恵 武井陽一 古橋克己 松村芳男 松本孝一 丸山信子 山下清二 山中忍 吉田幸子 (教)稲取教会 (キ)磐田西教会 (教)遠州栄光教会 深沢教会学校 (学)静岡英和女学院中学校・高等学校 (学)聖隷クリストファー中・高等学校 【愛知県】青木栄一 伊藤幸慶 大藪かづみ 鈴木麗子 塚田昇 深谷ひろみ (学)金城学院大学 (教)中京教会 (学)名古屋学院 名古屋ユニオンチャーチ ハイチの会 【三重県】坪井涼子 中西敏行 【滋賀県】太田直子 秀熊ともよ (学)ヴォーリス学園 ヴォーリス・キリスト教平和センター 大津友の会 【京都府】石橋明也 上田祐未 川本寛 櫻井鋭子 中神星乃 前川裕 MorimotoHermansenChristian 山本美保 (特活)木野環境 (教)京都中聖ミカエル教会 (教)都島教会 (公)聖アグネス教会 国際会衆 【大阪府】相原正温 安達晴子 大川四郎 大本和子 金石文興 日下弘子 見満紀子 田川加奈子 野口栄治 MizukiPaul 山下純正 (教)阿倍野教会 (公)石橋聖トマス教会 (学)大阪女学院 大阪友の会 (教)天王寺教会 (教)希望ヶ丘教会 (学)東豊中聖ミカエル教会 (教)都島教会 【兵庫県】大森直実 元利江 黒田喜久子 柴田勉 島田恒 谷佐代子 村瀬義史 森川正美 森宗秀 敬保田妙子 山本愛子 善沢志麻 李善恵 (公)芦屋聖マルコ教会 (カ)カルメル会修道院 (学)関西学院 (学)関西学院高等部 (学)啓明学院中学校 (教)甲東教会 (教)甲東学院 (教)神戸イエス団教会 (教)神戸栄光教会 栄寿会 神戸ユニオンチャーチ (教)仁川教会 (キ)西宮中央教会 (カ)善きサマリア人修道会 【奈良県】池淵康彦 (教)大和キリスト教会 支援委員会 (和歌山県) 田尻忠邦・須賀子 【鳥取県】(学)良善幼稚園 【島根県】(教)隠岐教会 【広島県】賀川一枝 高石孝子 野村篤子 【山口県】片山由美子 (カ)キリスト・イエスの宣教会 防府修道院 【香川県】木村富美子 【愛媛県】入船重厚 河井宇史 (教)新居浜西部教会 【高知県】田中茂太郎 【福岡県】荒川彰 荒川淑子 津敏子 西岡裕光 滝岡桂子 北九州友の会 【佐賀県】坂本元嗣 英語教室も 【長崎県】守山恵子 山上嘉孝 (教)長崎銀屋町教会 【熊本県】山根誠之 熊本友の会 【大分県】大分友の会 【鹿児島県】植松節子 阿久根めぐみこども園 (学)そみ幼稚園 友愛幼稚園 【沖縄県】ラカーアローンカウイカヴァイラニオケウ 富平洋恵 【海外】アジア学院 北米後援会 アメリカ福音ルーテル教会 共同世界宣教 カナダ合同教会 合同メソジスト教会

寄付金 10月 15,648,645円 実績状況 11月 6,482,397円 12月 9,291,498円 1月 3,172,797円 2月 2,539,800円 寄付金合計 22,131,042円

寄付金領収書について
口座振替・クレジットカードでご寄付頂いた場合、所得税法により、領収書の領収日 は、アジア学院に入金された日とさせていただきます。

書き損じハガキ
【北海道】大竹敏雄 田下等久 小樽友の会 【青森県】(カ)本町教会 【岩手県】田村育代 【宮城県】今野裕美子 酒井由布子 (教)いずみ愛 泉教会 【秋田県】大友武夫 【福島県】川瀬安治 (教)須賀川教会 【茨城県】上野野 角田ひろみ 【栃木県】猪熊由里子 宇賀神浩人 榎本将江 大谷雅代 大柳由紀子 加藤正雄 楠利明 小池幸子 近藤由幸 早乙女順子 佐久間節 沢谷千亜紀 杉原侑子 相馬純子 高橋弘子 高山由貴 瀧澤久恵 齋藤幸塚 塚本美紗子 NakazunaYukikoGrejaninAparecida 藤田美弥 久嶋美華 柳田節子 山口秀夫 和田静枝 (カ)大田原教会 那須塩原市社会福祉協議会 (教)矢板教会 【群馬県】永井順子 森村登世子 (教)吾妻教会 【埼玉県】東治子 池内朋 金田佐久子 鈴木祐子 細川教子 宮美都 (教)関東教区事務所 (教)熊谷教会 【千葉県】加藤富久 久間健 関美枝子 中村敦子 野田節子 福島由美 向井通子 市川友の会 千葉友の会 【東京都】新井美華 飯塚芳子 伊藤節子 犬丸敬子 川原正言 吉川容・久美子 木村淳子 黒澤雅子 那 恭子 高橋直子 田代洋子 辻政子 円谷恵 橋田朋子 中村美果子 野村祐子 増田泰子 松本栄子 三井田純子 宮本和美 山下直子 山田貴司 山根正彦 渡辺真理子 (教)調布教会 教会学校 天の糸出 前プロジェクト (福ル)都南教会 (公財)庭野平和財団 【神奈川県】藤田信子 石井暁子 石田伊志子 若崎美佐子 遠藤一 小澤美幸 勝田雅栄 川上静子 島村祥子 杉谷愛 淵野明代 堀江圭吾 武藤嶺子 森田吉世 WE ショップ ころはく日吉店 (教)鎌倉雪ノ下教会 (キ)大和教会 【富山県】酒井信治 【長野県】森田矩子 【静岡県】古橋克己 山下清二 【愛知県】林真史 深谷ひろみ 【三重県】加藤弘子 【京都府】松村康弘 【大阪府】金石文興 古巻孝子 菅根キリスト教会 【兵庫県】柴田勉 垂井美子 富樫泰子 山本佳子 【奈良県】池淵康彦 【高知県】田中久代仁 【長崎県】(カ)レナンブリスチン修道院 【鹿児島県】植松節子 【沖縄県】阿部久

一品寄付
【宮城県】熊谷秋雄 【福島県】菊池典子 【栃木県】大谷崇 柏谷礼子 木村歩 美駒庭千秋 千保美奈子 瀧澤久恵 NakazunaYukikoGrejaninAparecida 又木成美 渡部文子 (学)さつき幼稚園 (株)第一生命保険黒磯営業 オフィス (学)星の杜中学校・高等学校 木・メゾン光星 【群馬県】植原映子 【埼玉県】鈴木祐子 細川教子 【千葉県】佐久間健 【東京都】吉川容・久美子 楠田史子 志賀由紀子 日高好男・啓子 平岡昭子 三浦孝枝 室洋子 山田貴司 【神奈川県】鈴木尚子 鶴崎那津子 弘中章子 【長野県】森田矩子 【愛知県】深谷ひろみ 【大阪府】大本和子

(医)医療法人 (医社)医療法人社団 (学)学校法人 (カ)カトリック (株)株式会社 (教)日本基督教団 (キ)日本キリスト教会 (公)日本聖公会 (公財)公益財団法人 (公社)公益社団法人 (財)財団法人 (社)社団法人 (宗)宗教法人 (特活)特定非営利活動法人 (八同)日本バプテスト同盟 (福ル)日本福音ルーテル教会 (有)有限会社

イースター渡航費キャンペーン

3/17(月) ▶ 4/30(水)

イースターのこの季節、世界の農村に平和をもたらす、今年入学予定の学生たちの渡航費を支えてください。世界の農村からアジア学院までの険しい道のりも特設サイトにて紹介しています！

特設サイト・クレジットカード寄付



同封の払込取扱票でもご寄付いただけます。

第53回 入学式

4/12(土) 13:15-

会場 アジア学院コイノニア食堂

農村コミュニティの発展を目指して集う学生たちの学びを応援してください。どなたでもご参加いただけます。

電車でお越しの方は、那須塩原駅間の送迎バスをご利用いただけます。

送迎バス 那須塩原駅発 12:30
アジア学院発 15:30、16:30



※開始時間が例年と異なりますのでご注意ください。
※15:30の送迎バスをご利用の場合、式典後の茶話会に十分にご参加いただけない可能性があります。

古本市

古本募集中！
アジア学院までお送りください。

4/18(金) ▶ 4/26(土) 11:00 ▶ 16:00

会場 那須セミナーハウス(アジア学院隣接)

全国から寄贈された文庫本、絵本、美術書などが100円～。ここだけの出会いをお楽しみください。 ※4/20(日)は閉店



インドカレー&チャイ販売

4/18, 19, 25, 26(金土)

マイ食器のご持参に協力ください。

English Farm Camp

5/5(月) ▶ 5/6(火)

GWの恒例行事。英語を使いながら楽しく「いのちと食べもの」に触れてみませんか？



宿泊先：那須セミナーハウス(アジア学院隣接)
参加費：1人目2万円、2人目以降1.5万円/人
申込期限：4/20(日)先着順(アジア学院ウェブサイトより)
※子どもだけの参加はできません。

今年の主なイベント

- 収穫感謝の日 10/18(土) ▶ 10/19(日)
- オープンキャンパス 5/24、7/26、9/27、11/22、1/24(土)
- ちょこっとファーム 5/17、6/21、7/19、9/20、10/18、11/15(土)

(収穫感謝の日)
最新情報はウェブサイトをご覧ください。トップページに年間カレンダーも掲載しています。

「euodoō - 土に生きる未来学」第7号発行



アジア学院の紀要。50周年記念特別号。持続可能な農業と国際協力について深く掘り下げています。
800円+送料430円(税込)

製本版のお買い求めはこちら



電子版はダウンロード無料



物品寄付リクエスト



容量200L前後、高さ110cm前後のもの



冷蔵庫 洗濯機(7~10L)

中古良品可。製造後10年以内で、国内メーカーのものを希望しています。※事前にご連絡ください。

お礼状・領収書発行時期について

本年1月以降のご寄付のお礼状兼領収書は、原則として来年1月にまとめて発行いたします。1月を待たずに領収書を必要とされる方は、通信欄またはsupport@ari.ac.jpにてその旨をお知らせください。